

 シラバス参照

&lt;&lt;最終更新日：2016年03月04日&gt;&gt;

**基本情報**

時間割コード	308591	開講区分(開講学期)	1 学期	曜日・時間	月5
開講科目名	日本語・日本文化特別研究A	教室		言社/E棟104講義室	
開講科目名(英)	Special Seminar in Japanese and Japanese Culture A	定員			
必修・選択	選択	単位数		2	
対象所属分野		年次		1,2,3年	
担当教員	真嶋 潤子	開講言語		日本語	

**詳細情報**

講義題目	日本語教育学の学習・教育理論の諸問題
授業の目的と概要	日本語教育学の高度な研究を行い、優れた論文作成を目指す。 日本語教育学の最新の研究動向を把握することができる。
学習目標	自分の研究テーマのための研究方法の精緻化ができる。 日本語教育学の論文発表ができる。
履修条件・受講条件	特になし。
特記事項	日本語教育学の「第二言語習得研究」「年少者教育研究」「バイリンガル教育研究」「言語政策研究」を研究分野として実証研究をする受講生を対象に、 (1) 研究方法の精緻化のための解説と議論、(2) 各自の研究発表と建設的批評を行い、優れた論文作成を目指す。
授業形態	演習科目 指定参考書を読んでもらうこと。
授業外における学習	自分の研究方法を精緻化すること。 自分の論文を書き進めること。 自分のテーマに関連する博論を読むこと。
教科書・教材	特になし。 John W. Creswell (2009) "Research Design: Qualitative, Quantitative, and Mixed Methods Approaches, 3rd Edition." Sage Publications. David Nunan (1992) "Research Methods in Language Learning." CUP
参考文献	John W. Creswell 著 操華子他訳 (2007) 『研究デザイン -質的・量的・そしてミックス法』日本看護協会出版会 佐藤郁哉 (2008) 『質的データ分析法 -原理・方法・実践』新曜社 竹内理 (2012) 『外国語教育研究ハンドブック』松柏社

その他の文献は授業で指示する。

<b>成績評価</b>	出席+発表+レポートにより総合的に評価する。
<b>オフィスアワー</b>	初回の授業で案内する。
<b>コメント</b>	特になし。

## 授業担当教員

### 教員氏名

データがありません

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 最新の研究動向、最近の博論紹介
- 第3回 学生の発表と討議1
- 第4回 学生の発表と討議2
- 第5回 研究方法についての講義
- 第6回 学生の発表と討議3
- 第7回 学生の発表と討議4
- 第8回 学生の発表と討議5
- 第9回 学生の発表と討議6
- 第10回 学生の発表と討議7
- 第11回 学生の発表と討議8
- 第12回 学生の発表と討議9
- 第13回 学生の発表と討議10
- 第14回 ゲストスピーカー
- 第15回 総括